

氏名 (ふりがな)	天ヶ瀬 晴信 (あまがせ はるのぶ)
肩書	国際栄養食品協会理事長 東北大学未来科学技術共同研究センター特任教授 (2018年4月より)
所属 (役職)	広島大学 (シニア リサーチ アドミニストレーター)
専門分野	機能性表示食品、米国ダイエタリーサプリメント、日米の健康食品の製造規範(GMP)、臨床試験(医薬品、食品など)、製品開発、臨床試験研究企画管理など
経歴	長崎大学薬学部卒、薬剤師。薬学博士。米国栄養学会会員、日本ビタミン学会会員・評議員。広島大学から薬学博士(薬理学)授与後 1990年に米国に渡り、ペンシルバニア州立大学で栄養学のポスト・ドックを3年間行い、2013年に帰国するまで23年間、米国で医薬品や健康食品について、がん・心臓病・肥満などの様々な分野で研究・開発・学術・品質管理など多岐の技術分野で活動してきた。1994年に米国の健康食品に関する法律であるダイエタリーサプリメント健康教育法(Dietary Supplement Health and Education Act, DSHEA)が制定される際には、公聴会に出席し提言を提出するなど積極的に参加し、実際面で運用した。製品の研究・開発の傍ら、世界各国で製品の申請・登録や種々の学術活動もこなした。米国内での知己も多く、特にアカデミアや行政機関、それに業界団体に太いパイプがある。米国サプリメント制度を参考にした機能性表示食品制度が2015年に措置される前後に業界の中心となって活動した。在日米国商工会議所のヘルスケア委員会会員や(一社)国際栄養食品協会理事長も務めている。
実績 役職	一般財団法人日本ヘルスケア協会理事 一般社団法人国際栄養食品協会(AIFN)理事長 健康食品認証制度協議会委員 など多数
委員	農林水産省補助事業検討会委員 経済産業省流通産業研究所検討会委員 など多数
著作 (作品)	米国における臨床薬理学的視点に基づく機能性の考え方 など多数
講演	国内外での講演多数
特徴	医薬品や食品の機能性、サプリメントの研究開発や法規制などに関して、長い海外経験を基に日本語・英語での活動を行ってきたので、この分野に特に詳しい。
講演の内容例	<ul style="list-style-type: none">・機能性表示食品制度の現状と課題・最近の機能性表示制度にフォーカスした国内・海外の制度等の概論・食品の新たな機能性表示制度に向けた産業界の取組みと今後の対応・米国のダイエタリーサプリメントの表示制度はいかにして確立されたか・米国のサプリメント製品開発によるシスマテックレビューの実践事例報告・米国に見る健康食品マーケットと商品開発について・米国での構造機能表示制度の概要と実際、導入後の変化について・米国のサプリメント事情から日本の動向を探る・米国のダイエタリー・サプリメント制度と運用の実態について